

鹿児島県感染症情報

2010年 第29週報 (7月19日~7月25日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

県内にヘルパンギーナの流行発生警報が発令中です。今週の報告数は、前週に続き2週連続で減少していますが、しばらくは動向に注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県におけるヘルパンギーナの発生動向と予防対策

県内には引き続き流行発生警報が発令中です。今年の発生状況は、今のところ2007年に次ぐ大きな流行となっています。今週は、前週(242人)より92人少ない150人(定点当たり報告数2.73)で、前週に続き2週連続で減少しています。また、今週の減少幅は大きくなっており、流行のピークは過ぎたと思われませんが、しばらくは今後の動向に注意して予防対策に努めてください。予防対策は、基本的な手洗い、うがいを習慣づけることが最も重要です。患者からは症状が落ち着いた後も1ヶ月近くウイルスが排出されることがあります。特に、介護の人(おむつの交換後等)はゴム手袋着用を意識して手洗いを心がけましょう。

腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の報告数が増加してきています。特に22週以降は、8週連続で報告されており、今後の動向には注意して予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における腸管出血性大腸菌感染症の発生動向と予防対策

2010年における県内の腸管出血性大腸菌感染症は、今週の報告数(3例)を含めて、25例報告されています。特に、第22週以降は8週連続で報告されており、6月は9例、7月も25日現在で9例の報告数となっています。血清型別では、O157(14例)、次いでO121(3例)の順に多く、O157の検出率(56%)が高くなっています。また、例年の発生状況では、7~8月の報告が多く、今後さらに増加する可能性も考えられることから、発生動向には十分注意して、予防対策に努めてください。予防対策としては、気温の上昇と共に細菌が繁殖しやすい環境が整うため、食品の温度管理に努め、こまめに手洗いすることが大切です。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、例年と比較して、流行性耳下腺炎と伝染性紅斑の報告数が多くなっています。今後の動向に注意が必要です(p3を参照)。

☆一~五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 5例(肺結核2例, 無症状病原体保有者3例)
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3例, 血清型/毒素型:O157/VT1&VT2(1例), O157/VT2(1例) O121/VT2(1例)
四類感染症	マラリア 1例
五類感染症	発生報告なし

☆定点報告疾病の発生状況

・第29週の定点把握対象疾病の総報告数は594人で、第28週より251人少なかった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ、流行性角結膜炎の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【ヘルパンギーナ(開始6.0, 終息2.0)】: 指宿(6.00), 川薩(4.50), 出水(4.33), 鹿児島市(3.92), 加世田(3.67), 鹿屋(3.20)

【伝染性紅斑(開始2.0, 終息1.0)】: 指宿(2.50), 始良(2.00)

※ (数値) は定点当たり報告数

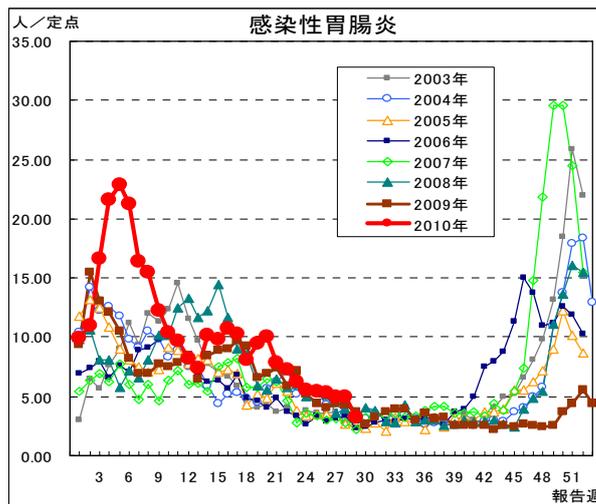
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第29週の感染性胃腸炎の報告数は176人で、前週より96人少なく、定点当たりの報告数は3.20であった。報告数は、21週以降9週連続で減少している。

年齢別では、3歳（29人）、1歳（24人）、2歳（23人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、伊集院保健所（7.00）、指宿保健所（5.50）、始良保健所（5.29）が多い。

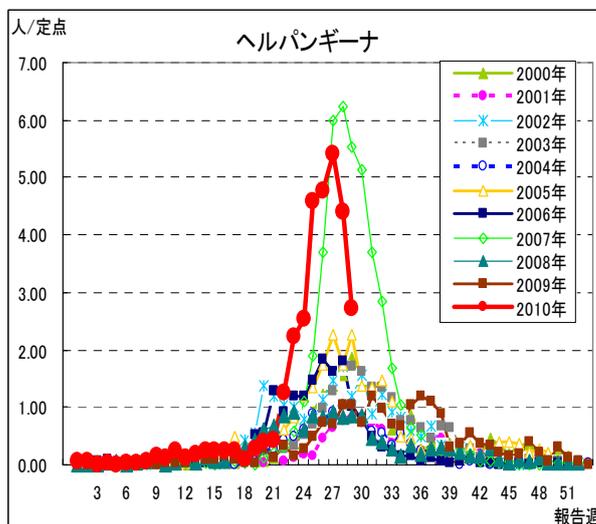


(2) ヘルパンギーナ

第29週のヘルパンギーナの報告数は150人で、前週より92人少なく、定点当たりの報告数は2.73であった。報告数は2週連続で減少を示し、特に今週の減少幅は大きくなっている。

年齢別では、1歳（43人）、2歳（27人）、3歳（25人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（6.00）、川薩保健所（4.50）、出水保健所（4.33）が多い。鹿児島市保健所（3.92）は6週連続、川薩保健所は5週連続、指宿保健所は4週連続、鹿屋保健所（3.20）は3週連続、出水保健所と加世田保健所（3.67）は2週連続で流行発生警報の基準値以上である。

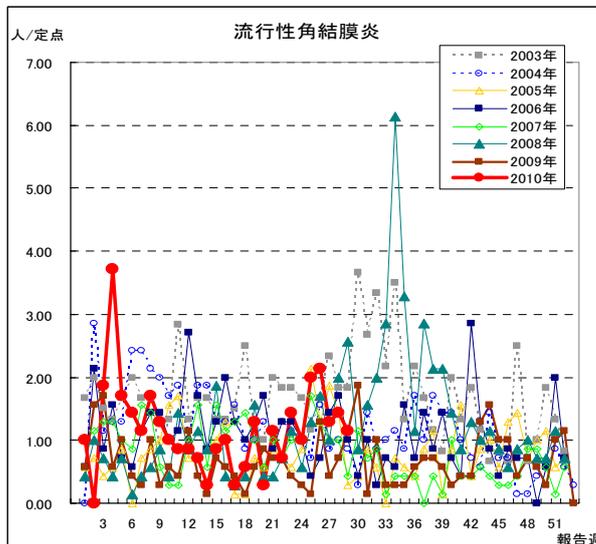


(3) 流行性角結膜炎

第29週の流行性角結膜炎の報告数は8人で、前週より2人少なく、定点当たりの報告数は1.14であった。ここにきて増減を繰り返しながら推移している。

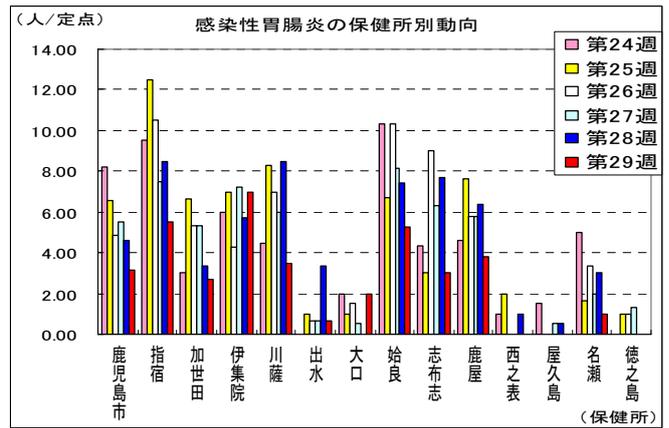
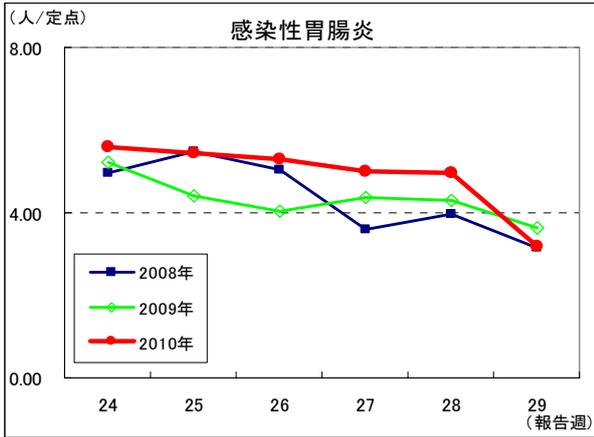
年齢別では、4歳（2人）が最も多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（1.75）、川薩保健所（1.00）からの報告であった。

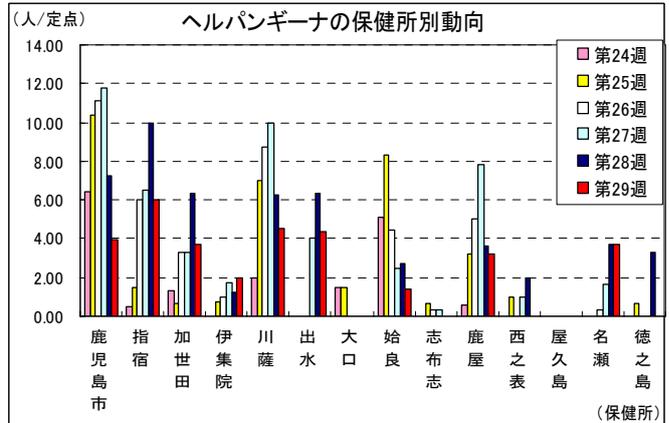
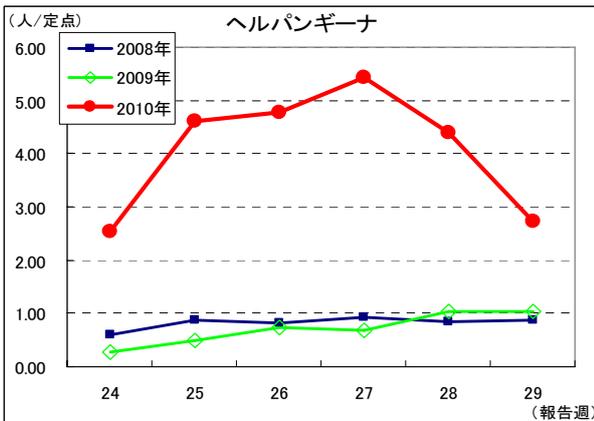


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

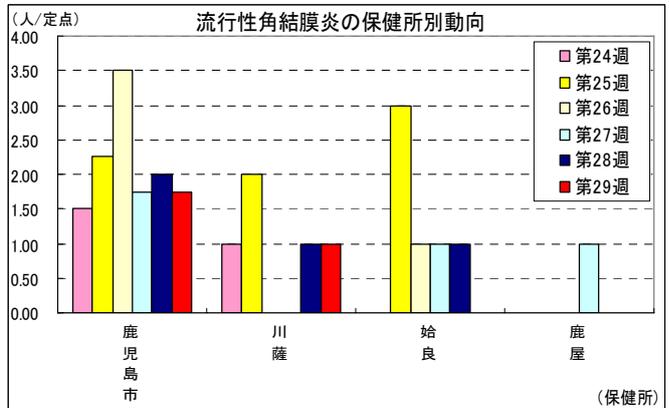
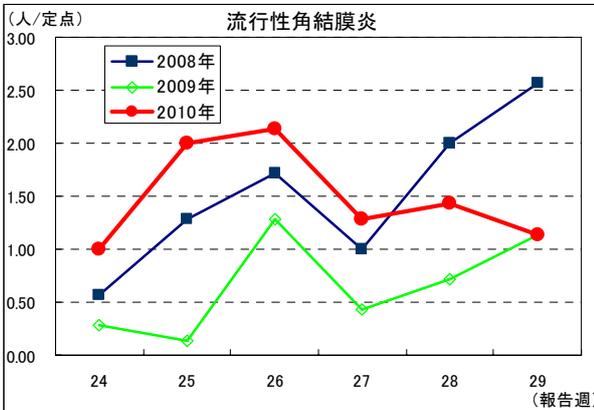
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) ヘルパンギーナ (流行発生警報は開始基準値 6.0 以上)

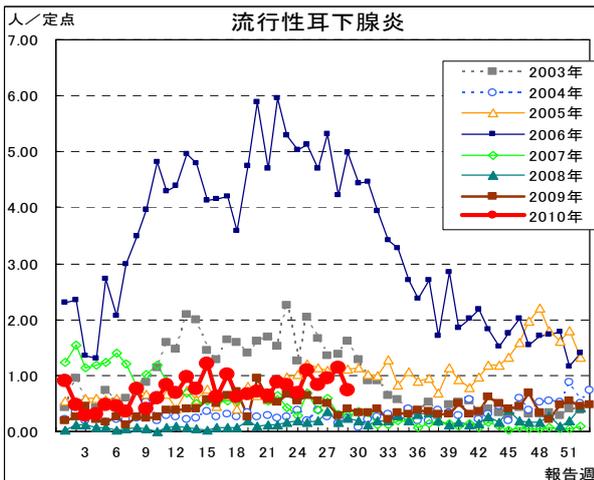


(3) 流行性角結膜炎 (流行発生警報は開始基準値 8.0 以上)

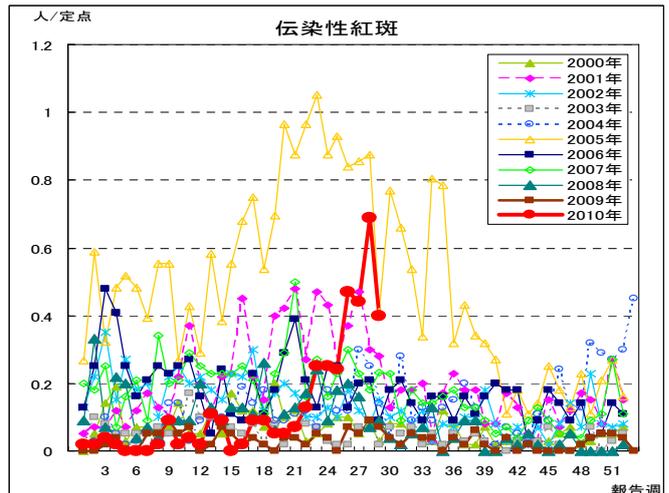


☆注目される感染症の発生状況

★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



★伝染性紅斑の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報告週)	第29週		
定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	1	0.01	6,158
小児科定点	○ RSウイルス感染症	17	0.31	990
	咽頭結膜熱	17	0.31	645
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	0.55	1,905
	感染性胃腸炎	176	3.20	16,643
	水痘	46	0.84	4,430
	手足口病	54	0.98	2,605
	伝染性紅斑	22	0.40	205
	○ 突発性発しん	32	0.58	822
	百日咳	-	0.00	27
	ヘルパンギーナ	150	2.73	1,713
	流行性耳下腺炎	40	0.73	1,152
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	2
	流行性角結膜炎	8	1.14	239
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	1
	○ 無菌性髄膜炎	1	0.08	3
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	41
	クラミジア肺炎	-	0.00	2
報告数合計		594		37,583

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年24週)	4週前 (2010年25週)	3週前 (2010年26週)	2週前 (2010年27週)	1週前 (2010年28週)	今週 (2010年29週)
インフルエンザ	報告数	15	5	8	10	1	1
	定点当り	0.16	0.05	0.09	0.11	0.01	0.01
RSウイルス感染症	報告数	10	6	7	9	10	17
	定点当り	0.18	0.11	0.13	0.16	0.18	0.31
咽頭結膜熱	報告数	16	24	19	22	20	17
	定点当り	0.29	0.44	0.35	0.40	0.36	0.31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	74	56	45	35	47	30
	定点当り	1.35	1.02	0.82	0.64	0.85	0.55
感染性胃腸炎	報告数	308	300	291	275	272	176
	定点当り	5.60	5.45	5.29	5.00	4.95	3.20
水痘	報告数	105	122	88	82	60	46
	定点当り	1.91	2.22	1.60	1.49	1.09	0.84
手足口病	報告数	88	91	87	99	56	54
	定点当り	1.60	1.65	1.58	1.80	1.02	0.98
伝染性紅斑	報告数	14	13	26	24	38	22
	定点当り	0.25	0.24	0.47	0.44	0.69	0.40
突発性発しん	報告数	29	38	28	33	25	32
	定点当り	0.53	0.69	0.51	0.60	0.45	0.58
百日咳	報告数	3	-	-	-	1	-
	定点当り	0.05	-	-	-	0.02	-
ヘルパンギーナ	報告数	139	253	263	298	242	150
	定点当り	2.53	4.60	4.78	5.42	4.40	2.73
流行性耳下腺炎	報告数	38	60	45	53	63	40
	定点当り	0.69	1.09	0.82	0.96	1.15	0.73
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.14	-	-
流行性角結膜炎	報告数	7	14	15	9	10	8
	定点当り	1.00	2.00	2.14	1.29	1.43	1.14
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	0.08
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	1	2	-	-	-
	定点当り	-	0.08	0.17	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年29週(平成22年7月19日～平成22年7月25日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	1	0.01	17	0.31	17	0.31	30	0.55	176	3.20	46	0.84	54	0.98	22	0.40	32	0.58
鹿児島市	-	-	12	0.92	8	0.62	14	1.08	41	3.15	15	1.15	34	2.62	3	0.23	10	0.77
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	11	5.50	-	-	-	-	5	2.50	1	0.50
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	8	2.67	-	-	2	0.67	-	-	1	0.33
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	28	7.00	2	0.50	1	0.25	-	-	1	0.25
川薩	-	-	-	-	3	0.75	4	1.00	14	3.50	6	1.50	3	0.75	-	-	3	0.75
出水	-	-	-	-	-	-	4	1.33	2	0.67	1	0.33	2	0.67	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	5	0.71	5	0.71	1	0.14	37	5.29	11	1.57	4	0.57	14	2.00	6	0.86
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	9	3.00	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33
鹿屋	-	-	-	-	1	0.20	5	1.00	19	3.80	8	1.60	7	1.40	-	-	7	1.40
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	-	-	1	0.33	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	1	0.20	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	1	0.33

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	150	2.73	40	0.73	0	0.00	8	1.14	0	0.00	1	0.08	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	51	3.92	28	2.15	-	-	7	1.75	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	12	6.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	11	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	8	2.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-
川薩	-	-	18	4.50	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	13	4.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	10	1.43	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	16	3.20	7	1.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	2	1.00
名瀬	-	-	11	3.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年29週(07月19日～07月25日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	17	4	3	5	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.31	0.07	0.05	0.09	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	17	-	2	4	3	2	1	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.31	-	0.04	0.07	0.05	0.04	0.02	0.04	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	30	-	-	3	4	4	3	4	2	3	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.55	-	-	0.05	0.07	0.07	0.05	0.07	0.04	0.05	0.09	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	176	5	10	24	23	29	15	8	4	6	9	6	18	5	14	-	-	-	-	-
	定点当り	3.20	0.09	0.18	0.44	0.42	0.53	0.27	0.15	0.07	0.11	0.16	0.11	0.33	0.09	0.25	-	-	-	-	-
水痘	報告数	46	-	2	13	8	7	5	3	3	3	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.84	-	0.04	0.24	0.15	0.13	0.09	0.05	0.05	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	54	1	3	12	7	9	8	3	3	2	1	1	-	2	2	-	-	-	-	-
	定点当り	0.98	0.02	0.05	0.22	0.13	0.16	0.15	0.05	0.05	0.04	0.02	0.02	-	0.04	0.04	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	22	-	1	1	3	3	4	3	5	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.40	-	0.02	0.02	0.05	0.05	0.07	0.05	0.09	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	32	3	17	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.58	0.05	0.31	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	150	3	9	43	27	25	12	11	7	2	5	-	6	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	2.73	0.05	0.16	0.78	0.49	0.45	0.22	0.20	0.13	0.04	0.09	-	0.11	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	40	-	1	2	4	5	9	3	1	4	2	3	5	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	0.73	-	0.02	0.04	0.07	0.09	0.16	0.05	0.02	0.07	0.04	0.05	0.09	-	0.02	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	1	-	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-
	定点当り	1.14	0.14	-	-	0.14	-	0.29	-	-	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	0.14	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-